

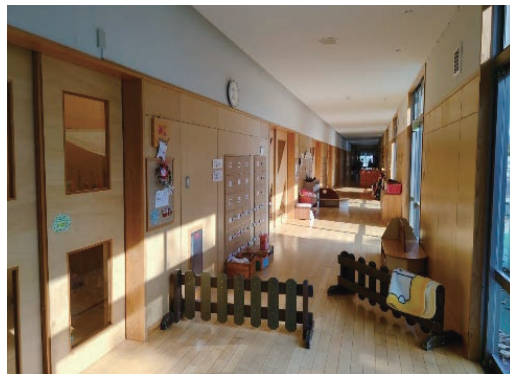
## 菊川市 みなみこども園 園長 落合孝行先生



様子が伺え、とても温かみを感じました。園長先生にお話しをお伺いした際に今取り組んでいる事と、今後取り入れようとしている取り組みのお話しを聞かせて頂きました。その

今回、西部地区「ぶらんこ」で訪問取材をさせて頂いた園は、菊川市の南部に位置し、田畑の広がる落ち着いた雰囲気の中で、園庭もとても広く素晴らしい保育環境だと感じました。玄関を入るとすぐに収穫した大根が干してあり、また、食育の中で味噌作りを行っている

中でITCに力を入れており、iPad等導入し、職員間の連絡事項やノンコンタクトタイムなど工夫をしている様です。また、来年度から以上児を対象に「サークルタイム」を取り入れ、サークルタイムでの対話を通して、子ども達が「社会」における活動やルールを考え、この時間を通して「自分たちが生きている社会（園、クラス）は自分たちが作っている、変える事ができる」という経験を提示している



と取り組まれているとお話しを頂きました。また、色々なことを子どもも大人も一緒に、あーでもない、こうでもないという楽しみながら試行錯誤していくことで、「毎日、子どもも大人も身体と頭を使って遊びきったと思える、そして、寝る前に布団の中で、明日はみなみこども園で「あれをしよう、これをしよう」とワクワク・ドキドキしながら眠りにつく」そんな教育・保育を提供できる園にしていきたいと語られておりました。お忙しい中に快く取材させて頂きました、落合孝行先生をはじめ職員の皆様には心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。

